

令和5年度第1回

加東市国民健康保険運営協議会会議録

開催日時 令和5年10月31日（火）13:30～14:15

開催場所 加東市役所 5階 501会議室

会議録

会議の名称	令和5年度第1回加東市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和5年10月31日(火)午後1時30分から午後2時15分まで
開催場所	加東市役所 5階 501会議室
<p>議長の氏名 (神戸 洋一)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>出席者氏名 (8名)</p> <p>山本いずみ (被保険者を代表する委員)</p> <p>藤原 哲一 (被保険者を代表する委員)</p> <p>黒崎由紀夫 (被保険者を代表する委員)</p> <p>森下 智行 (保険医又は保険薬剤師を代表する委員)</p> <p>服部 知一 (保険医又は保険薬剤師を代表する委員)</p> <p>北吉由紀子 (保険医又は保険薬剤師を代表する委員)</p> <p>神戸 洋一 (公益を代表する委員)</p> <p>中谷眞佐恵 (公益を代表する委員)</p> <p>欠席者氏名 (1名)</p> <p>永田 夏来 (公益を代表する委員)</p>	
<p>説明のため出席した者 (事務局職員) の職氏名</p> <p>市 長 岩根 正</p> <p>市民協働部 部長 眞海 秀成</p> <p>” 保険医療課 課長 片嶋 美紀</p> <p>” ” 副課長 広西 順子</p> <p>” ” 主査 小林 奈穂</p> <p>総務財政部 税務課 課長 菅野 勇一</p>	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>1. 議題</p> <p>(1) 会長の職務代理者の選出</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>令和4年度加東市国民健康保険特別会計決算について</p> <p>その他</p> <p>2. 会議結果</p> <p>(1) 会長の職務代理者の選出 指名推薦の方法により選挙を行い、中谷委員が会長の職務代理に選出される。</p> <p>(2) 報告事項 令和4年度加東市国民健康保険特別会計決算について</p> <p>事務局から資料に基づき説明を行い、了承を得る。</p> <p>3. 会議の経過</p> <p>午後1時30分 開会</p> <p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 会長の職務代理者の選出</p>	

4. 報告事項 (1) 令和4年度加東市国民健康保険特別会計決算について
(2) その他

【会長の職務代理者の選出】

加東市国民健康保険運営協議会 規則 第4条第3項に、「会長に事故があるときは、第1項の規定に準じて選挙された委員がその職務を代理する」と規定されており、前任の山川美枝子氏が選出されていたが、令和5年3月31日をもって、協議会委員の職を退任したい旨の申し出があったため、後任の職務代理者の選任を指名推薦の方法により選挙を行い、中谷委員が会長の職務代理に選出される。

【報告事項】(1) 令和4年度加東市国民健康保険特別会計決算について
(事務局) 会議資料に基づき説明

(議長)

ただいま説明がありましたけども、質問等お願いしたいと思います。

質問のある方は挙手をお願いいたします。

1点質問ですが、説明の中で、現年課税で収納率が92.72%ということだが、これは高いのか、低いのか、どのくらいになっているのか。

(事務局)

92.72%の収納率ですけれども、近隣と比べてかなり数パーセントの差ではあるんですが、かなり低い状況です。1%といえども、やはり額にしたら大きくなりますので、令和4年度が低かったので、今年度は収納率が低くならないようにしようということで、頑張っておるところです。一番低い令和4年度から比べてではありますが、月々の状況では、去年よりは少し上回った状態です。しかしながら、それは安心できませんので、今まさに7月8月9月分の納期が到来しておりますので、その方について対応しているところ です。

(議長)

滞納者については、窓口で短期の1ヶ月とか3ヶ月の保険証を出しているの？

(事務局)

はい。窓口に来られたときには必ず税務課につないで税務課に相談をしてもらっている状況です。

(議長)

滞納の繰越分は落としているのか。現在、加東市に住んでいない人もたくさんいらっしゃると思うのですが。

(事務局)

確かに、全く財産のない方、現在居住されていない方、連絡が全く取れない居所不明の方、それから海外へ出てしまった方というのは、もう一度しっかり精査しようということで、今年度対応しております。

調査した結果で、不能欠損で対応していこうと思っています。

(議長)

やっぱり数字を見たら低いので、解消する見込みのない滞納繰越分は回収が難しいのは理解できるので、もう法的に全部処分していいと思います。

皆さんのご意見もあると思いますが。

あとご質問ございますか。

(委員)

財政調整基金の額ですけども、財政調整基金と言ったら、要は、料金という考え方でよろしいですか。

毎年毎年減っていて、あと、5万4,000円ということでしょうか。5万4,000円が残高ならば、大分減っていったるわけでありですけども。これがいつまで持つんだということで、そうすると他に、収入として財政支援で交付税などそういうものがあるのかどうかお聞きしたいんですけど。

(事務局)

財政調整基金の額ですが、今の基金残高としまして、7,728万4,000円の現状でございます。

過去にはかなり大きな基金もございましたが、今のおよそ7,000万というところで、今後県の広域化になる令和9年度まではそれぞれ市の基金でやりくりしていかないといけないという現状がございます。

今後の見込みとしましては、この基金残高が許す限りは、県が示す標準保険料率に合わせながら、県が示す収納率で進めていく。そうしていくには、やはり収納率のところが大事になってきますので、収納率を必ず確保する。収納率を確保することで、財政調整基金が無くなるということはないという計算で今、事務の方を進めている状況になります。

また、県の広域化になってしまうと、それぞれの市町が持っている基金の使い道も限定されてきてしまうところもありますので、ちょうどその令和9年度に向かって、調整基金を使いながら財政補填する分が埋まるような形で進めていけたらと思っております。

(委員)

なかなか難しい。

県の方で広域化を進めていくと、各市によって違いますよね。それをどういうふうに

調整されるのか。

それがあくまで加東市じゃなくて、北播5市1町。各市町であったのが、5市1町になると、それぞれやはり財政豊かなとことかね、いやこれがうまくいってる所と、いてない所があると思うけども、それはもう関係なしに平準化してやって行こうと言うことやね。

(事務局)

北播5市1町ではなく、県内全域での標準化になります。

兵庫県全体で標準化という形になりますので、どこにいても同じ水準であれば、保険料率といえますか、負担が変わらない形に揃える方向性に向かっているところです。

(委員)

ということは、そこは県がまた入ってくるわけやね。

入ってくるとはおかしいかもですが、財政的支援ということは出てくるわけですね。

(事務局)

はい。

(委員)

はい。わかりました。

(議長)

他に何かご質問ございますか。

(意見なし)

それでは、これは採決もなにもございません。報告でございますので、このまま質問を打ち切らせていただきます。

それでは、その他として、何かございましたら事務局からお願いいたします。

【報告事項】(2) その他

(事務局) 新型コロナウイルス感染症関連事業、産前産後保険料免除制度、データヘルス計画について説明

(議長)

ありがとうございました。質問、ありませんでしょうか？

(意見なし)

それでは、これで本日の予定しておりました議事はすべて終了しました。皆様のおかげをもちまして議事がスムーズに進行しましたことお礼申し上げます。ありがとうございました。

4. 閉会

午後2時15分 閉会

4. 会議資料

- ・ 令和5年度第1回加東市国民健康保険運営協議会次第
- ・ 国民健康保険運営協議会委員名簿
- ・ 資料一式
 - 加東市国民健康保険運営協議会 資料
～令和4年度加東市国民健康保険特別会計決算～
 - 令和5年度 第1回加東市国民健康保険運営協議会【参考資料】

令和5年/2月/5日

議長 神 戸 洋 一

署名人 中谷 真佐恵

署名人 藤 原 哲 一